

民明党不正献金事件

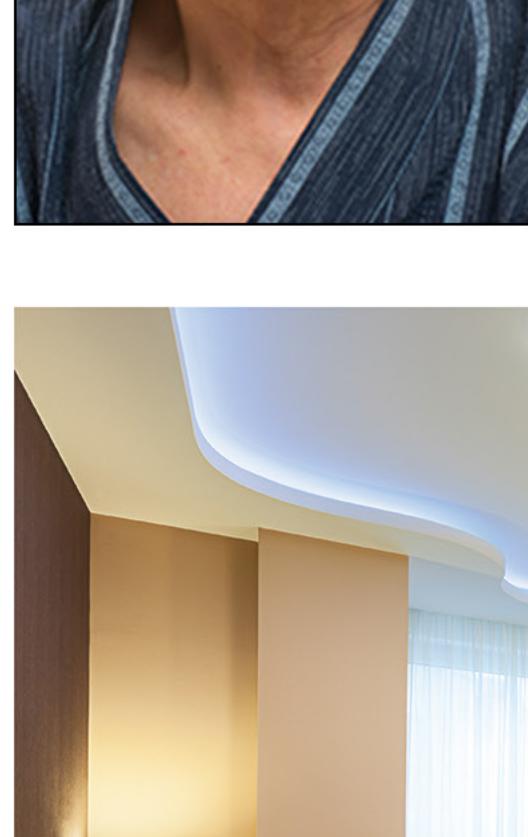
検査資料

担当検査官：佐伯数馬

【事件概要】

2006年検査。民明党の一部の議員たちが多額の不正献金を受け取っていた疑惑が浮かび、検査が行なわれた。検査の結果、議員たちはある「特殊な道具」を用いて秘密のメッセージをやり取りしていたことが判明したが、真相の解明には至らず検査は突然打ち切られた。一説には、警察上層部から強い圧力があったとも言われている。

【容疑者】



田中 悠山

民明党党首

73歳 男性 独身



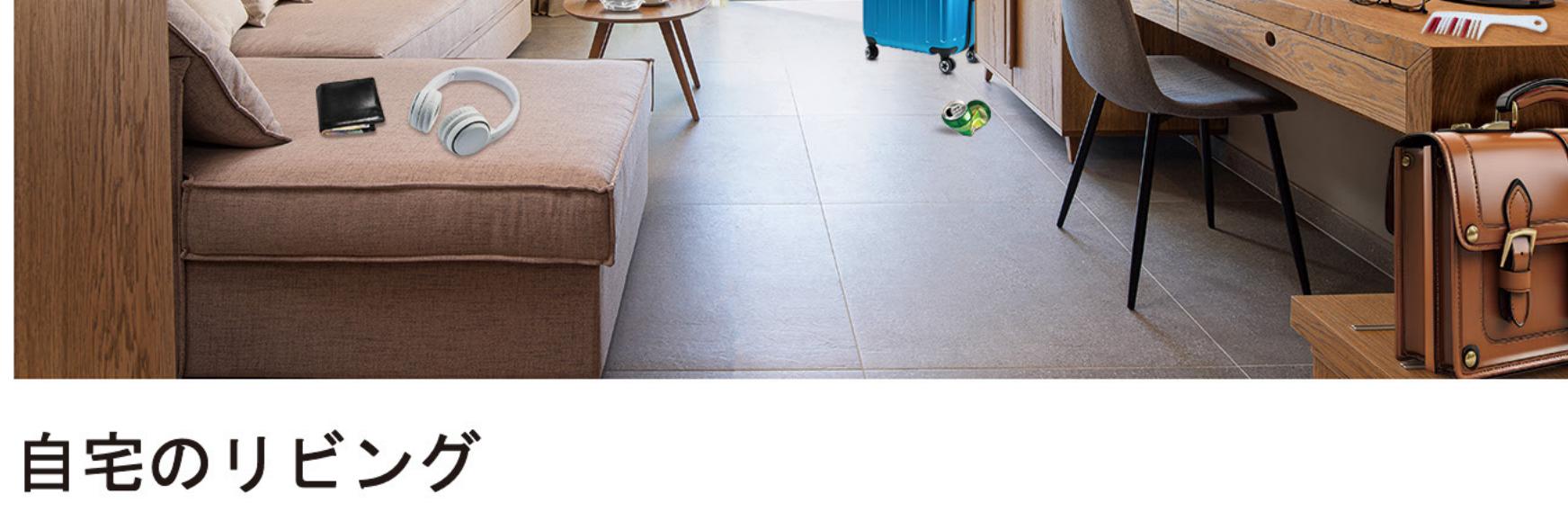
宿泊していた部屋



新山 千夏

民明党党員

54歳 男性 独身



自宅のリビング